

令和 5 年度 第 2 回 佐世保市図書館協議会 会議録（案）

1. 日 時 令和 6 年 3 月 12 日（水）午後 5 時～午後 6 時 00 分

2. 場 所 佐世保市立図書館 4 階 A 会議室

3. 出席者 ○佐世保市図書館協議会委員 （定数 5 名）（出席 5 名）

- ・学校教育関係者 諸藤 智一 ・社会教育関係者 豊村 貴美子
- ・社会教育関係者 奥永 紀子 ・家庭教育関係者 松山 裕美香
- ・学識経験者 中島 金太郎

○事務局・説明者（出席 3 名）

- ・図書館長 中尾 香代子 ・館長補佐兼図書第一係長 林 慎一
- ・図書第二係長 内海 由佳

4. 会次第

（1）開会

（2）議題

- ①図書館施設案内
- ②令和 6 年度予算案の概要について
- ③佐世保市立図書館運営方針について
- ④その他

（3）閉会

5. 議事（要点筆記）

（1）開会

（2）議題

- ①図書館施設案内
- 《 館内施設説明 》
- ②令和 6 年度予算案の概要について
- 《 質 疑 》

【委員】

図書館内で催し物のある時に、関連本などを館内に展示するなどしてはいかがか。

図書館中二階で水彩画や写真の展示が開催されている時は興味が出て、関係する書籍を借りてみようと思うことがある。

視聴覚室でイベントをしている時など関連本を展示すると良いのではないかと思います。

【事務局】

本の展示については、防犯上の観点から職員の目の届く場所に限定し実施している。
例えば、市の企画展等で関連する本などは、一般室の入り口付近で展示を行っている。
ご指摘の件については、防犯上の問題等があるが検討したい。

③佐世保市立図書館運営方針について

《 質 疑 》

【委員】

本の貸出返却についてコミュニティセンターと連携とあるが、利用できる地区はどこになるのか。

【事務局】

従前は図書館システムが連携している早岐、相浦、世知原、宇久のコミュニティセンター図書室のみを可能としていたが、令和4年4月から、まちなかコミュニティセンターを除く27地区全てのコミュニティセンターで本の貸出・返却等が可能となっている。

【委員】

図書館で本を借りて、近くのコミュニティセンターで返却できるようになっていると子育て中のお母さんから聞いたためお尋ねした。

コミュニティセンターでの図書館サービス利用についても同じようにアピール不足が否めない。

大変便利なサービスなので、コミュニティセンターの窓口に分かりやすく広報するなど取り組んでいただきたい。

窓口での利用者への声掛けや張り紙など周知が必要だと感じる

【事務局】

窓口での声掛けや張り紙などで周知については、市民生活部と連携して行っていきたい。

【委員】

例えば「ブックスタート」など馴染みのない用語があるため、市民が理解できないのではと感じる。注釈を追加するなどしてほしい。

【事務局】

再度事務局で確認し、分かりにくい用語については注釈の追加を行う。

【委員】

年間利用者数の目標値が27万人と現状から約3万人増加させるとしている。

その内訳には、コミュニティセンターでの貸出者数や電子図書館ログイン回数を含むとされているが、小中学生は部活などで忙しく、コミュニティセンターや電子図書を利用することは少ない。

また、電子図書館の利用方法が分からない子もいると感じるので、学校へのアピールとして利用方法を記したチラシなどを配布するといった取り組みも必要ではないかと感じる。

【事務局】

年間利用者数の目標達成のため最寄りの施設等で図書館サービスを利用いただく環境整備に引き続き力を入れていきたいと考えている。

電子図書館については、導入時に市内の児童生徒が閲覧可能なポータルサイトに利用方法等を掲載しているが、利用に繋がらない状況にある。

特に小さいお子さんを保護者が図書館まで連れてくるのが難しいとの意見もあるため、最寄りのコミュニティセンターや移動図書館、電子図書館を利用していただけるよう市民等へ積極的に広報する必要がある。

移動図書館に加えて各地区コミュニティセンターでの利用も増加傾向にあるため、チラシ等を活用した周知を検討したい。

【委員】

移動図書館は、全ての小中学校に運行しているのか。

【事務局】

希望があった学校へ定期的に運行しているが、利用する児童生徒が減少し、利用をやめた学校も存在する。

昼休み時間での利用希望が多いが、他の学校との時間調整や学校側の受け入れ態勢が整わないなどで、ご利用いただけなかったケースがある。

【委員】

子ども向けイベントを開催する際は、どのような広報を行っているのか。

図書館での開催であれば、基本的には保護者が連れてくることになるが、子どもがチラシ等を目にして、自ら参加したいという声もあるように感じる。

【事務局】

子ども向けイベントの広報については、主にホームページや「広報させぼ」に掲載し実施している。

例えば、中央公園内でのイベントに移動図書館を出店させた際には、イベントテーマが「働く自動車」ということで、小学生以下のお子さんが 40 人程度利用いただいた。

その際の広報については、幼稚園や保育園にポスターを送付し、掲示の協力をお願いした。集客効果も一定あったと感じており、今後も効果的な広報を研究していきたいと考えている。

④その他

「退任に係る委員及び図書館長挨拶」

○次回開催について

令和6年10～11月に予定。日程については事務局で連絡調整する。

(3) 閉会

以 上